

## 環境影響評価準備書説明会の開催状況について

環境影響評価法第17条の規定に基づき、準備書の記載事項を周知するための説明会を、神戸市及び芦屋市内において4回開催いたしました。

来場者数は、4回の合計でのべ880名でした。

各会場における開催状況は以下のとおりです。

### (1) 説明会式次第（合計：120分）

1. 開会の辞
2. 出席者紹介（3分）
3. ご挨拶、進行説明（7分）
4. 環境影響評価手続きの説明（3分）
5. 環境影響評価準備書の説明（37分）
6. 休憩（30分） ※質問×切：休憩開始15分とした。
7. 質問に対する回答（40分）
8. 閉会の辞

### (2) 説明会の開催状況

開催日	平成29年 7月19日（水）	平成29年 7月22日（土）	平成29年 7月25日（火）	平成29年 7月27日（木）	
開催時間（予定）	18:30～20:30	14:00～16:00	18:30～20:30	18:30～20:30	
説明会会場	灘区民ホール	神戸芸術センター	東灘区民センター	芦屋市民センター	
所在地	神戸市灘区	神戸市中央区	神戸市東灘区	芦屋市業平町	
収容人数（席）	510	1,100	650	662	
実績	開催時間	18:30～20:59	14:00～17:22	18:30～21:02	18:30～20:54
	来場者数(人)	266	161	258	195

### (3) 質問の状況

準備書説明会の内容に係る質問は、説明会の休憩時間中に質問票（書面）にてお受けし、休憩終了後に回答を行いました。

質問票は4回の合計で、のべ233枚（質問数270件）を受付し、同主旨の質問については、集約の上、回答いたしました。（回答数172件）

各会場における質問及び回答状況は、以下のとおりです。

開催場所		神戸市 灘区	神戸市 中央区	神戸市 東灘区	芦屋市	合計	
質問票受付数（枚）		57	73	42	61	233	
質問数 （件）	環境全般（手続等）	4	24	10	16	54	
	事業計画	13	16	13	7	49	
	大気 環境	大気質	18	16	11	21	66
		騒音・振動	-	-	1	-	1
		低周波音	-	-	-	-	-
	水環境	4	4	-	5	13	
	動植物	-	-	-	1	1	
	生態系	1	-	-	-	1	
	景観	1	-	2	-	3	
	人触れ	-	-	-	-	-	
	廃棄物	-	4	-	1	5	
	温室効果ガス	13	7	9	11	40	
	その他	13	9	8	7	37	
	合計	67	80	54	69	270	
回答数（件）		36	66	36	34	172	

<質問票に記載された主な内容>

環境全般	・電子縦覧が Windows でしか見れない。 ・監視結果は公表するのか？ 等
事業計画	・電気は足りている、石炭火力は各地で撤退、なぜ石炭火力発電なのか。等
大気環境	・自動車 NOx・PM 法の対象地域、発電所建設は自動車での削減を台無しにする。 ・石炭には水銀、ヒ素などの有害な微量金属が含まれている。健康被害は？ ・PM2.5 は多くの地点で環境基準未達成、喘息/肺がんが心配される。 等
水環境	・冷却海水は何トン放出するのか？ 温排水による環境影響は必ずある。 等
動植物	・ヒアリは確認されたのか？
生態系	・事業域に生息しないヨウガクソウ、カワヅクを選定するのは適切なのか？
景観	・発電所近傍の視点にふれていない、現在も工場方向の景観は最悪である。等
廃棄物	・石炭灰中の水銀、マンガン、ニッケル等を測定すべき。等
温室効果ガス	・パリ協定、日本の温暖化対策目標に逆行、将来石炭火力は稼働できなくなる。 ・新設 2 基が稼働すると、神戸市の排出量を超えるが、どう考えているか？ 等
その他	・地震、津波対策は？ ・送電線工事は？ 電磁波の説明が一切ない。 等

以上